ラオスにおける小児外科卒後研修の遠隔支援で行われたSNSを用いた遠隔コンサルテーション支援

日本WHO協会

ラオス小児外科プロジェクト 勝井由美

プログラム内容

当初は現地[illegible]を行う予定

COVID-19により渡航できず
急遽切り替え

① 小児外科研修教材の作成

→ラオスにおける小児外科専門医制度で使用される予定

① 小児外科オンラインセミナー

② オンライン症例検討会

③ 第1回小児外科国際シンポジウム in Lao PDR

④ ラオスにおける小児外科専門医制度設立の支援

小児外科オンラインセミナー

計14単位の講義がZOOMを用いてオンラインで行われた

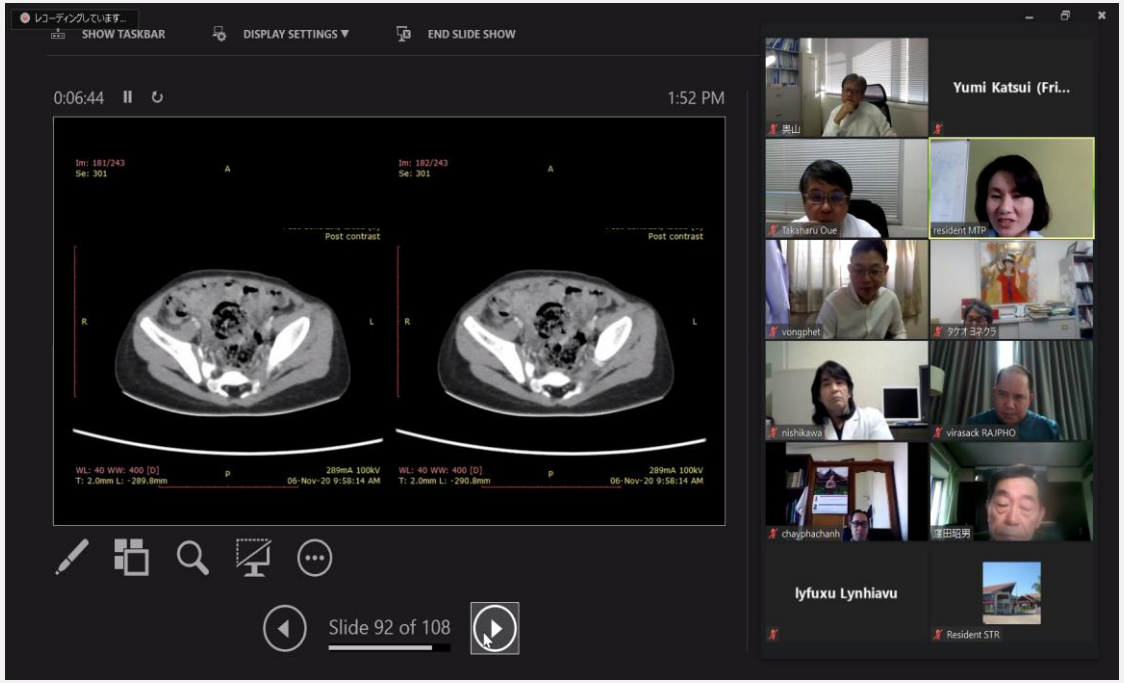
オンラインセミナーを受けるラオス人医師たち

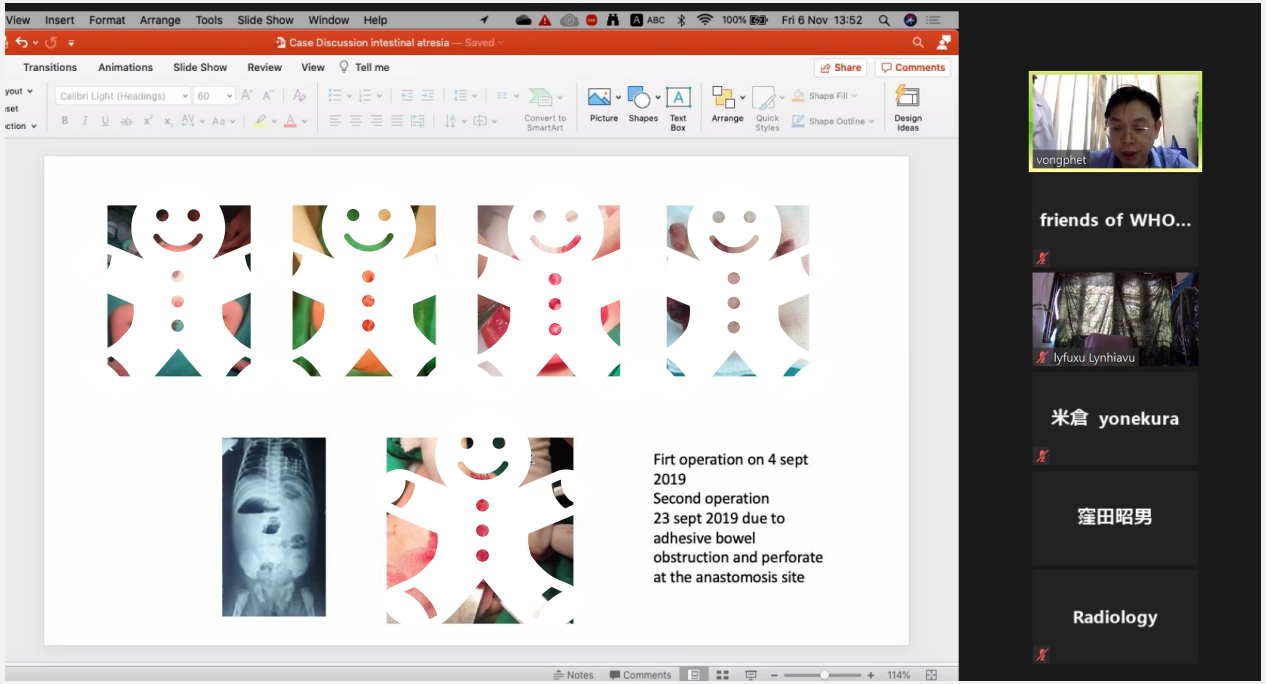
ZOOMを用いた第1回オンラインセミナーの様子

オンライン症例検討会

計4回の症例検討会がZOOMにて実施された

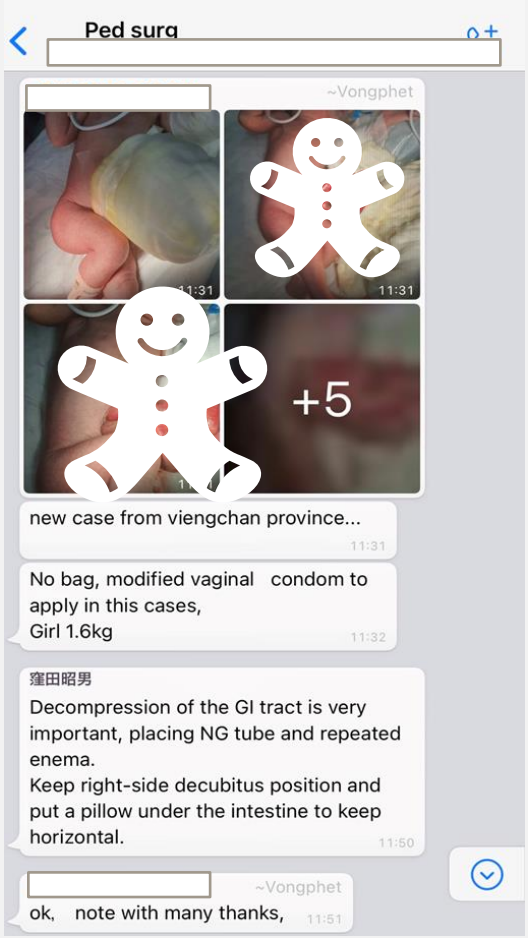
ラオス人医師からラオスの実際の症例を提示→日本人講師による指導

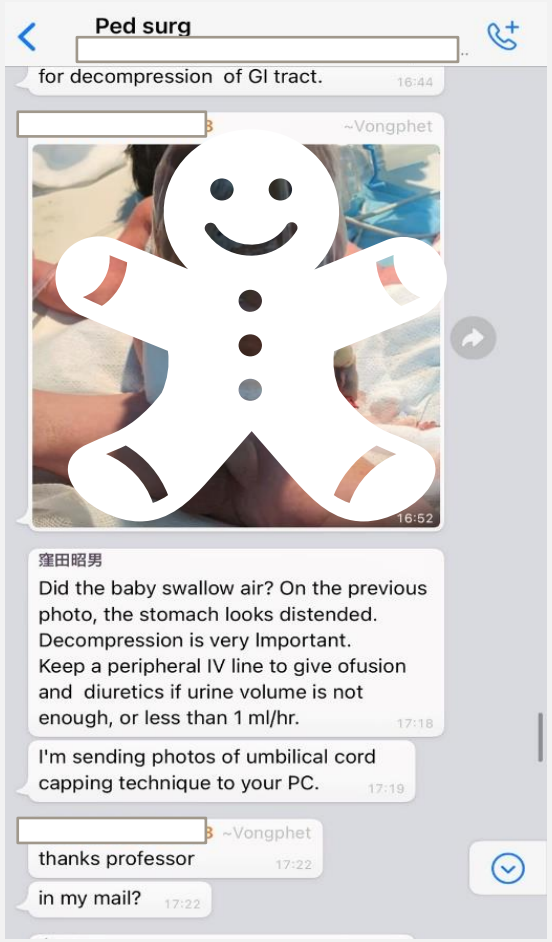


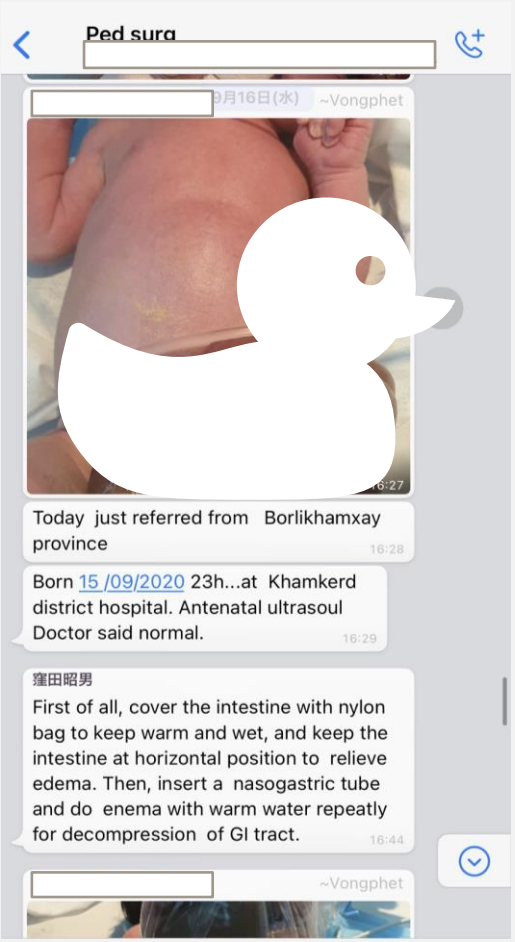


④第１回ラオス小児外科国際シンポジウム
～ラオスにおける新生児外科の現況と展望～

新たな支援スタイルの誕生
～SNSを用いた遠隔コンサルテーション支援～







ラオスで利便性の高いWhatsappを使用して、
症例のコンサルテーションとそれに対する助言が行われている様子

REMOTE CONSULTATIONS SHEET

- ISBARに沿って簡潔にコンサルテーションができるよう作成
- 遠隔であってもリアルタイムに効率よく具体的な支援ができるよう作成

Remote Consultations Sheet

No.1

At the time of consultation, please enter the necessary information according to the ISBAR below and consult.
If you have an inspection image etc, please attach it to the "images" part.
If you do not enter it, the cell will be displayed in yellow. If you don't know, please write "Unknown" instead of blank.

Consulter:	Dr.Vongphet	Date:	2021-05-20

Consultation Contentes

Identify	Name of Patient (or Mother):		Birth date (Age):	
	Sex:	M	Other	
Situation	Chief complaint(s) :	Abdominal pain 1 month		
Background	History of present illness:	Abdominal pain 1 month and distention 2week		
	Laboratory data:	CT scan of chest and whole abdomen(24/11/2020) : Hepatoblastoma mass 12,2cm x 12,5 cm with pulmonary metastasis Re-evaluate after 7courses (25/02/2021) decrease in size of lobuted heterigenous enhancing hypoattenuating mass arising from ther right lobe of liver the mass 5.3 x 4.7 cm and no evidence ofpulmonary and bonne metastasis. Last CT after 10 course of chemotherapy (27/4/2021) mild decrease in size of hepatoblastoma size approximate 4.6 x 4.3 x 4.5 cm (no definite of metastasis) BUN: 24,7,Cr : 0,63 , uric acid: 7,85 sodium: 136 ,potassium: 5,4, CL: 98,9 ,CBC, AFP: >50.000 . Ca: 8,8.AST: 15.ALT: 12 ,AP: 177 Alpha fetoprotein > 50.000 IU/L (21/11/2020) 3224 IU/L(18/2/2021) CMT course 7		
	Physical findings:	Alert, mild pale.HEENT : cervical lympnode = 0.5cm Lung clear Heart no.murmur Abdo soft liver no palpable Warm CRT < 2s		
	Other	Complete chemoterapy 10 course (20/4 /2021)		
Assesment	Speculated diagnosis :	Hepatoblastoma		
Recommendation	Speculated diagnosis:	High risk Hepatoblastoma		

オンライン支援でもできたこと

- 基本的な知識の獲得支援
- 小児外科専門医制度の構築のための支援
- SNSを用いて、困難症例等へのリアルタイム指導
- ラオスの小児外科発展に欠かせない多機関を招いての国際シンポジウムの開催

オンライン支援において残された課題①

課題①：
より具体的かつ詳細な現地の状況とニーズの把握

- 日本人講師から…「現地の医療状況や医師のレベルがわからないので講義のレベルを考えるのが難しい」
- ラオスから…コンサルテーションを受けても、必要なデータやモニタリングが行われておらず判断が難しい
- 研修を通して…輸液管理やモニタリングなど基本的な術後管理が不足していることも明らかになった
- 死亡症例について…「なぜ救えなかったのか」というコンサルテーションを受けても、検討に必要な術後の記録やデータがなく、原因究明や課題解決につながらない

オンライン支援において残された課題②

課題②：
オンラインにおける信頼関係の構築

異なる文化、言語をもつ対象国と遠隔のみで事業を行うのは難しい

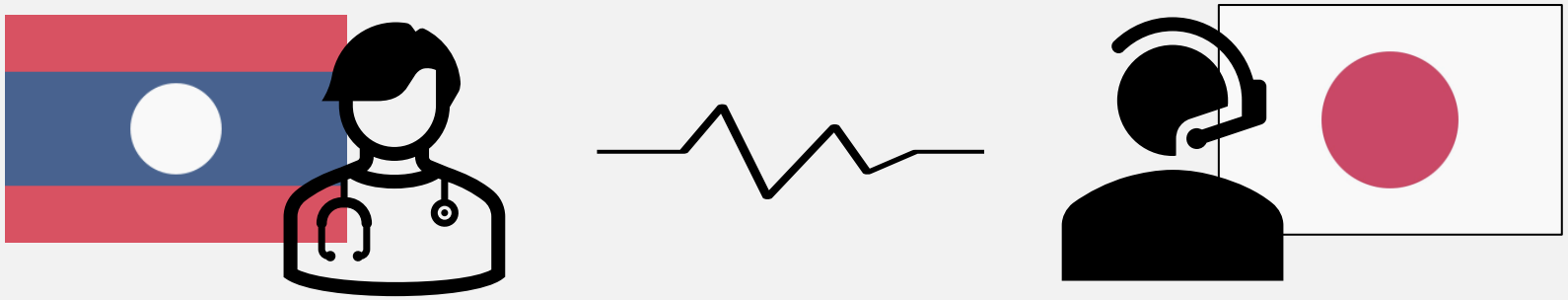
信頼関係の構築や双方の文化の違いの理解などが
ある程度築かれてからなら遠隔のみでも実施可能か・・・？

オンライン支援において残された課題③

課題③：
最新の術式や手技指導など技術的な面での指導

技術的な指導に関してはオンラインによる研修だけでは限界がある

今後はラオスの実際の手術動画を用いた
オンライン手術指導などを検討している



オンライン支援において残された課題④

課題④：
個人情報やプライバシーの保護について

- ラオスは日本ほど個人情報保護への意識が高くない
- コンサルテーションにはある程度の個人情報が必須となる
- 患者や家族の同意は？
- コンサルテーション時に送られてくる個人情報をどのように保護しながら具体的な支援を行っていくか？

見えない部分への支援をどうするか

- オンラインでは見えない部分への支援の難しさ
- オンラインでは支援後のフォローも難しい
- やりっぱなしの支援にならないようにしなければならない

オンラインのよさを取り入れたハイブリッド型の支援を考えることが今後重要となる？

ご清聴ありがとうございました！